

キクスイSA工法

荷 姿

- アクアベール500 浸透性吸水防止剤 NET 16kg/缶入
- アクアベール1000 水系シリコン3分艶 (保護クリヤー) NET 15kg/缶入
- アクアベール1500 水系シリコン艶消 (保護クリヤー) NET 15kg/缶入
- アクアベール3000 水系フッ素3分艶 (保護クリヤー) NET 15kg/缶入
- アクアベール3500 水系フッ素艶消 (保護クリヤー) NET 15kg/缶入

※上記商品の他、各種専用副資材を用意しております。

打放しコンクリート保護システム

キクスイ  
SA工法



⚠ 施工上の注意点

1. 素地の乾燥は、十分行って下さい。(含水率10%以下、pH10以下)
2. ALC面、多孔質下地、粗面下地、その他素地に巣穴、段差などがある場合は、キクスイフィラーなどで適切な下地調整を行って下さい。
3. 押出成形セメント板、GRC板などは下塗材としてキクスイプライマーEPWをご使用下さい。
4. 吸い込みのある面、吸い込み差がある面は仕上がリムラになるので、下塗材等で吸い込みムラをなくしてから、上塗を行って下さい。
5. 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので、施工を避けて下さい。
6. 外部の施工で降雨、降雪のおそれのある場合及び強風時は施工を避けて下さい。
7. 施工時は、換気を十分行って下さい。
8. 施工器具等の洗浄水が、河川に流出したり、土壌にしみ込まないようにして下さい。
9. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがあります。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスクングを行って下さい。
10. シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染や密着不良を起こすことがあります。

⚠ 保管上の注意点

1. 塗料製品を取り扱う場合は、火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法などを厳守して下さい。
2. 材料は直射日光下及び0℃以下での保管は避けて下さい。

安全にご使用いただくためのお願い  
このカタログに掲載の製品を取り扱う際は、各製品の容器に表示されている注意事項をよく守って下さい。特に、引火性及び有害性のある製品の場合は、警告文をよくお読みください。詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

菊水化学工業株式会社

ISO 9001登録企業

本社/〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目21番25号 清風ビル  
☎ 052-300-2222 (代) FAX. (052) 300-1234  
ホームページ [www.kikusui-chem.co.jp](http://www.kikusui-chem.co.jp)

仙台支店 ☎ 022-288-3301 北関東支店 ☎ 0280-98-5232  
東京支店 ☎ 03-3981-2500 名古屋支店 ☎ 052-709-6511  
滋賀支店 ☎ 0748-77-2280 福岡支店 ☎ 092-935-4610

●このカタログは2012年3月の情報により作製しております。

●このカタログに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。  
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。  
●改修・改装の場合には、標準施工仕様と異なる場合がありますので最寄の営業所にご相談下さい。

vol.21 12.4.Cd

amenity & architecture

kikusui

# コンクリートの素材感

## 質感をそのままに

打放しコンクリートの素材感・質感は、素朴で長年にわたり、多くの人を魅了してきました。

弊社は総合仕上材メーカーとして、打放しコンクリートの保護材・仕上材を供給してまいりました。

建物の価値観が、スクラップ&ビルドから長期延命へと変化している今、打放しコンクリートを美しく、長期にわたり保護することが求められています。

SA工法～サステナビリティ・アクア～はコンクリートと同質の無機系材料を用いることで、コンクリートの質感を損なわずに、持続可能な高耐候高耐久の仕上げを可能にした、完全水系の仕上材です。

SA工法を皆さまのより良い空間づくりにお役立てください。

*Kikusui Message*

# 打放しコンクリート保護システム キクスイSA工法とは

キクスイSA工法は、コンクリートの持つ素材感、質感を生かしながら更に高耐久なクリヤー仕上げにより酸性雨、中性化等の劣化原因からコンクリート構造物を保護する目的で開発された完全水系塗装システムです。水性シラン系浸透性吸水防止剤『アクアベール500』で水分の浸入を防止。更にアクリルシリコンを組み合わせた水性シリコン系クリヤー『アクアベール1000・1500』又は水性ふっ素系クリヤー『アクアベール3000・3500』との複合塗膜によりコンクリートの質感を損なわずに耐久性を向上させる工法です。

## 打放しコンクリート仕上げの変遷



# CONCEPT

## コンクリートの保護と再生

コンクリートの質感を美しく保ち、保護する。

劣化したコンクリートを美しく再生する。

SA工法は、新築時も、改修時も、下地から仕上げまで洗練された打放しの仕上げを提供します。

仕上がりの良い打放しコンクリート、素地を生かしたい・・・

高耐候・低汚染クリヤー保護

全面的に色の補正を行いたい・・・

ファンデーション工法

改修時の劣化補修、不具合の調整は・・・

グラデーション工法

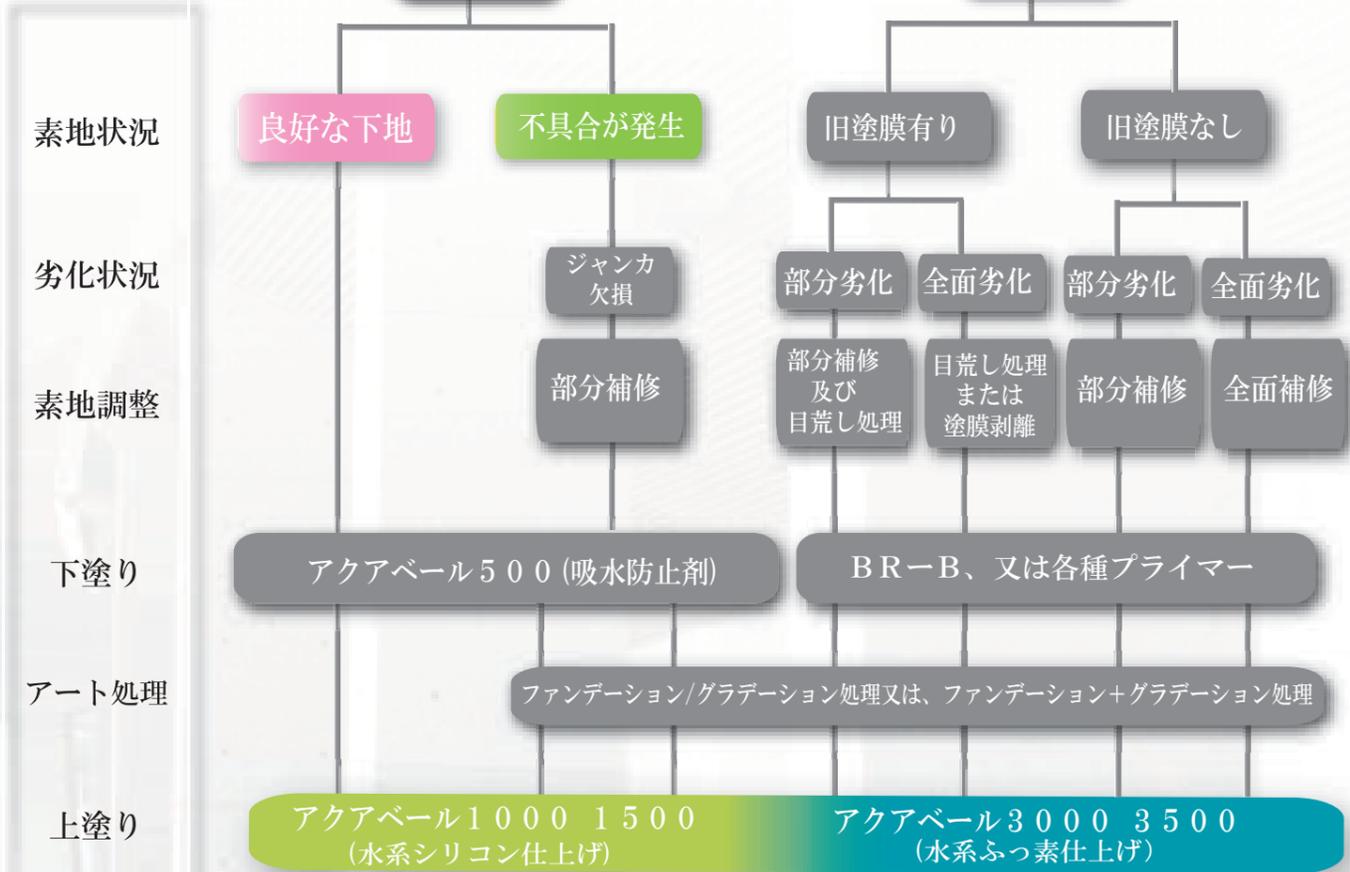
経年劣化などで全体的に痛んだコンクリートには・・・

劣化部の補修、不具合の調整と全体の色調の補正

ファンデーション+グラデーション工法

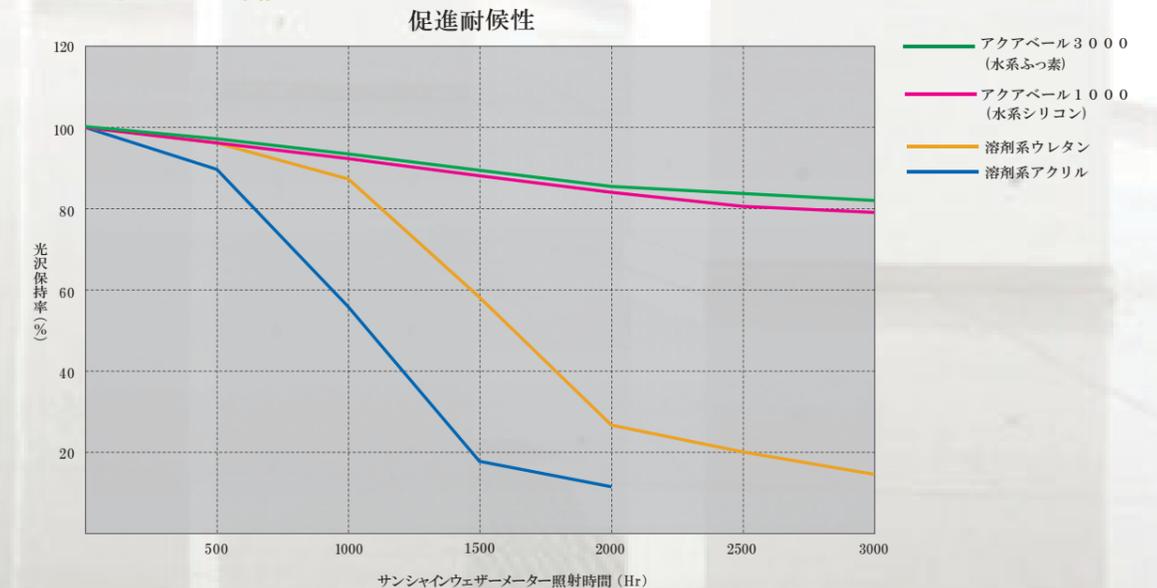
# 状態別作業工程

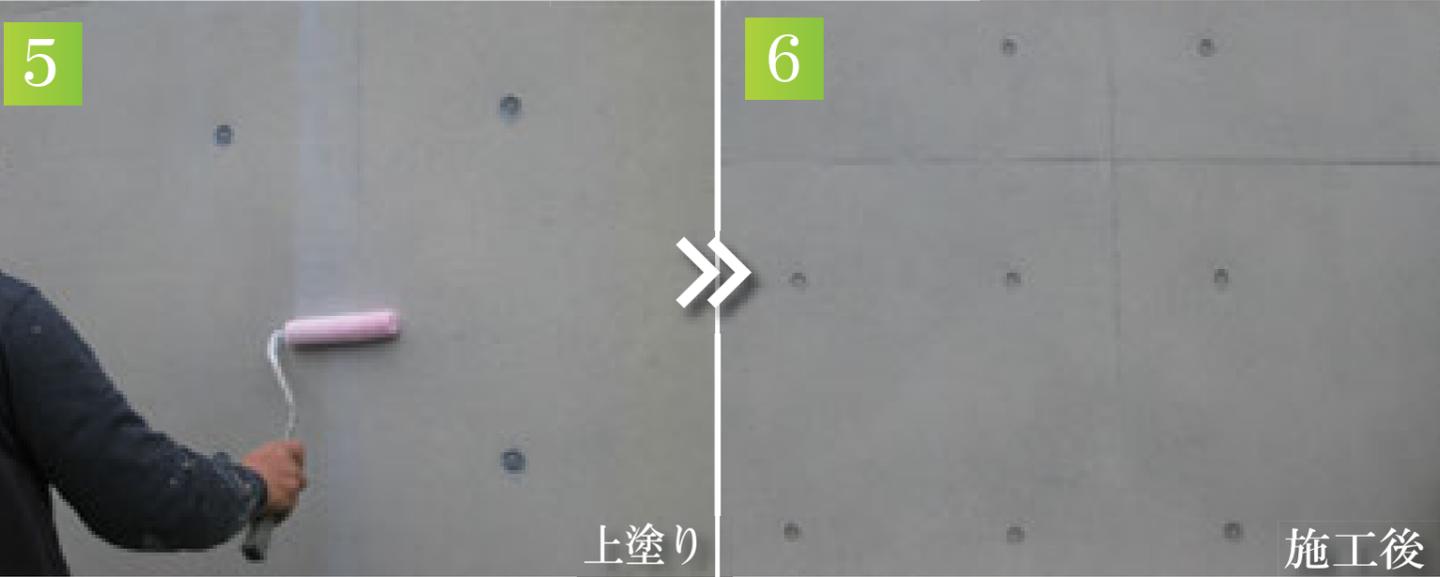
## 工程



(注) 1. 改修時、打ち放しコンクリートにクラックや中性化による爆裂現象、欠損、または表層の劣化による表面強度低下などが発生している場合があります。この下地補修に関しては、上記図に記載しておりませんので、最寄の弊社各支店、営業所までお問い合わせ下さい。躯体補修にはBR工法(ビルディングリフレッシュ工法)などのラインナップもございます。  
2. 下地の状況により工法・工程が変わる場合があります。

## 促進耐候性試験





※ 良好な打ち放しの場合、ファンデーション処理を除いてクリヤーで仕上げることもできます。  
 ※ 詳細につきましてはp4状態別作業工程をご参照下さい。

# SA

## 施工の流れ (ファンデーション工法)

# Renewal



## CASE 1

佐賀県医療専門学校

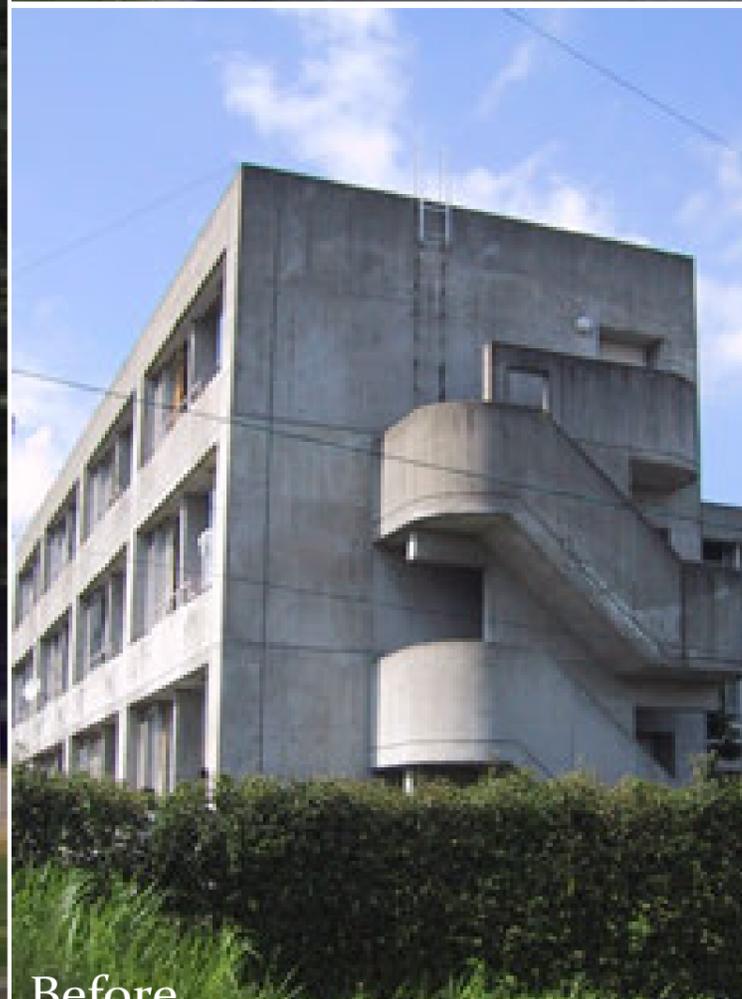
緑生館 女子寮 改修(SA工法)



Before



After



Before

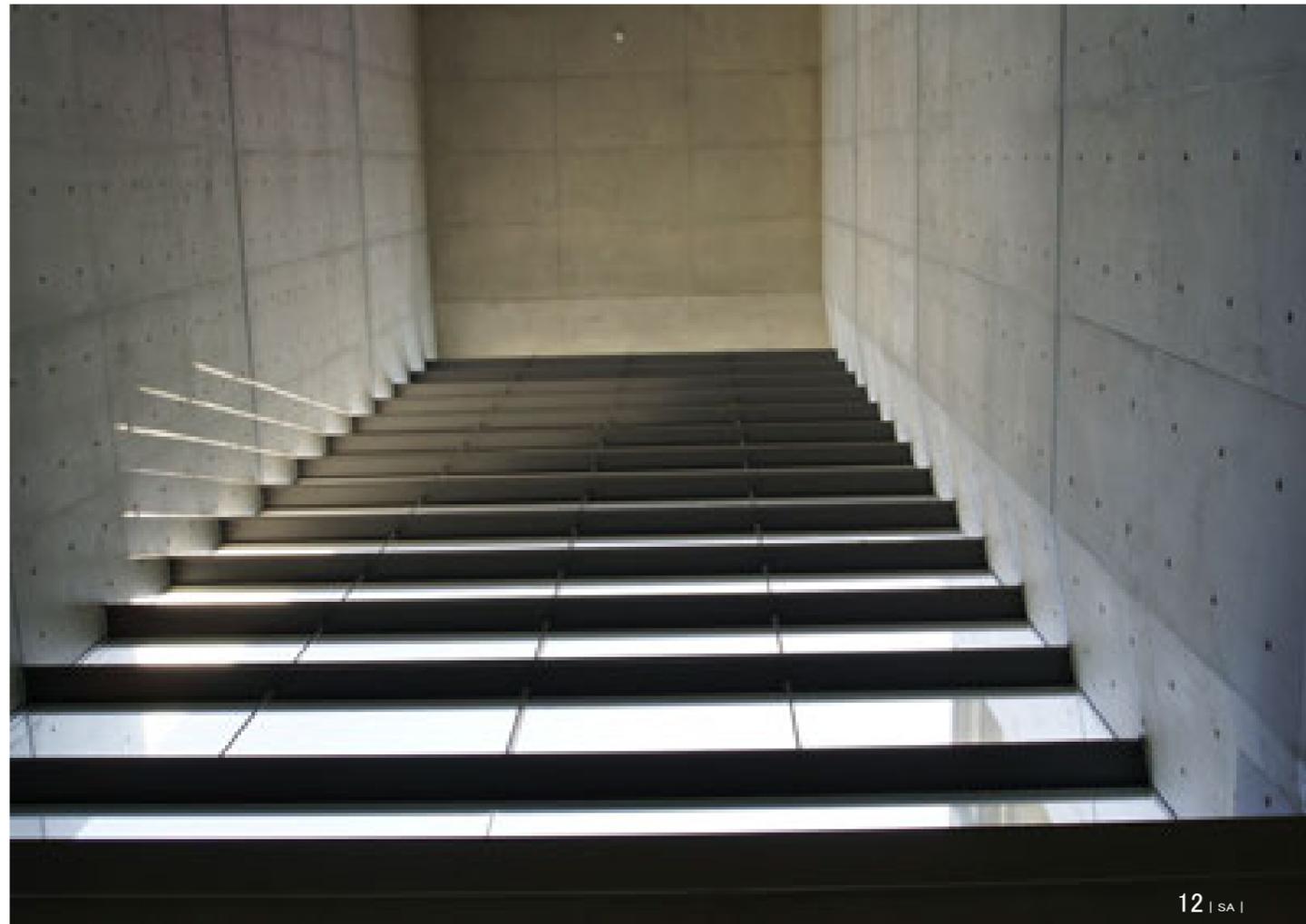
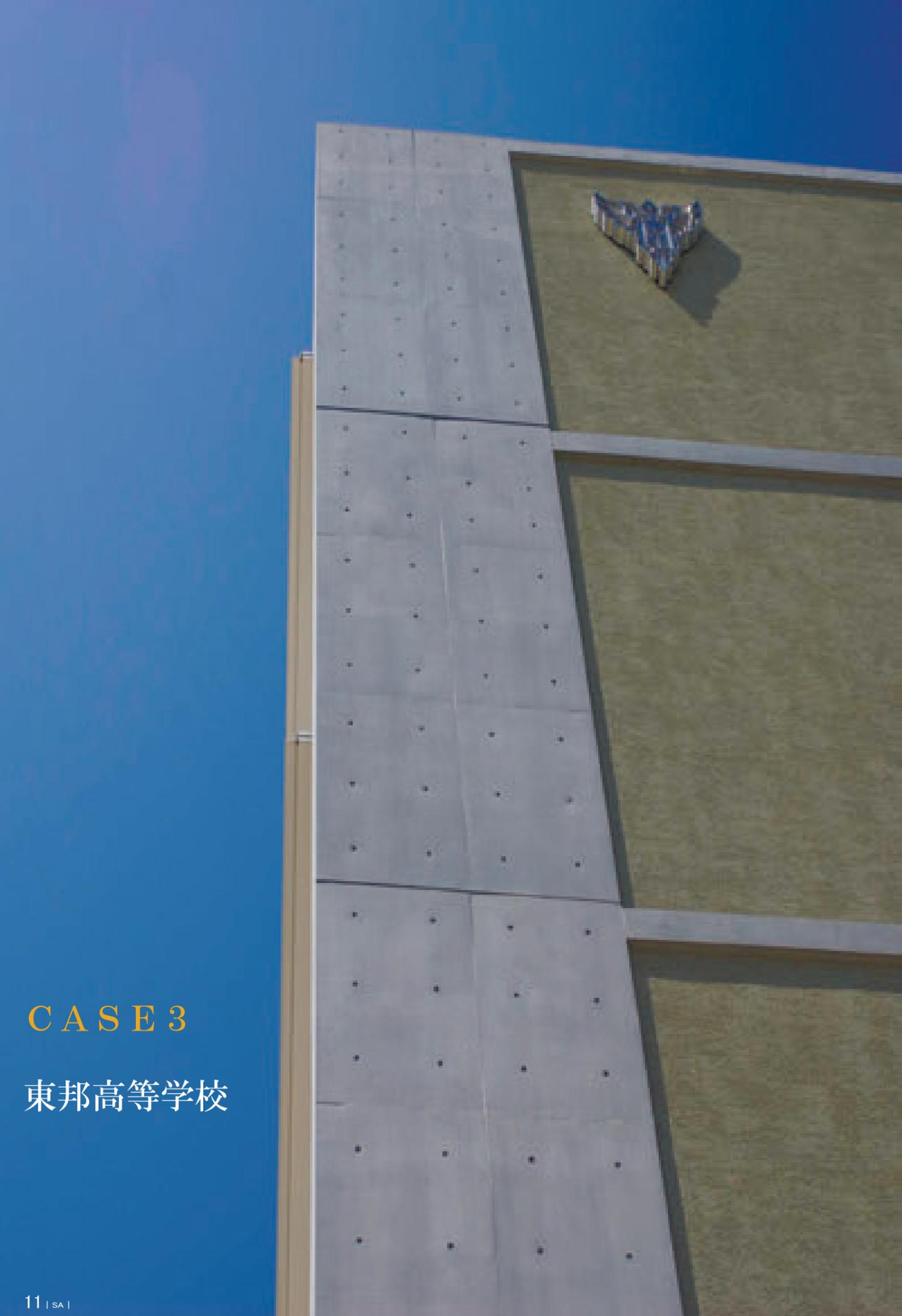


After

CASE 2

愛知県 蟹江中学校





CASE 3

東邦高等学校



広州アジアオリンピック  
スタジアム

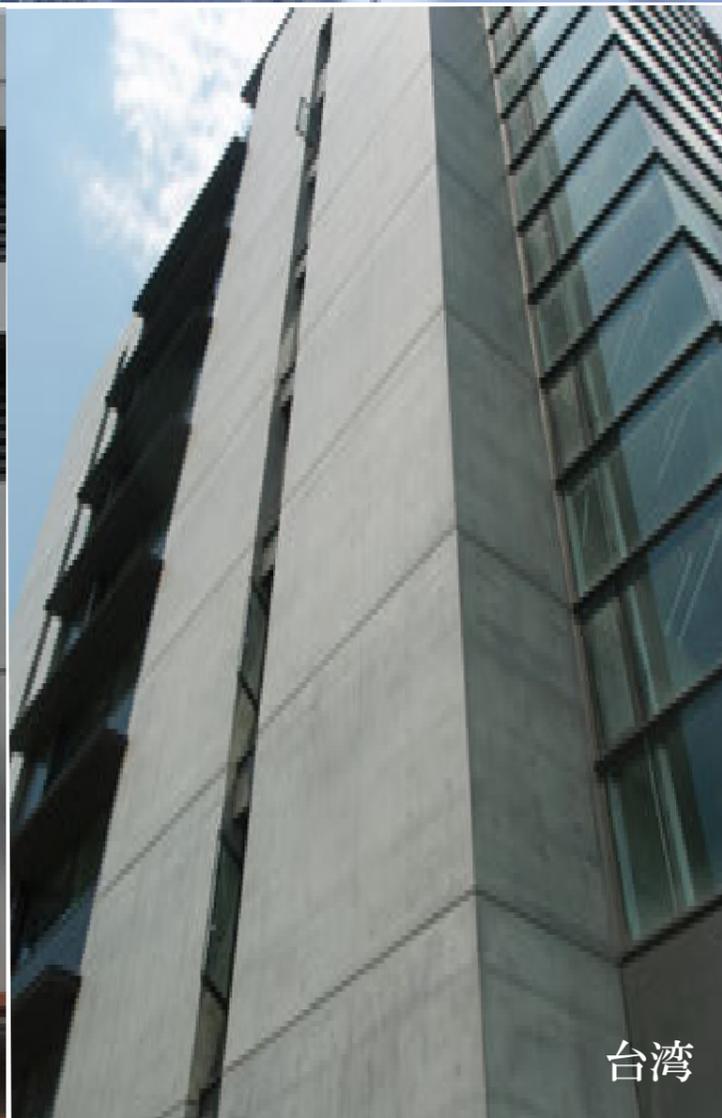
SA  
海外編



瀋陽オリンピック  
サッカースタジアム



南京



台湾